

副腎皮質ステロイド療法 —薬の効罪を考える—

—薬の功罪を考える—

宇都宮光明

一
はじめに

医師には雷管皮質ステロイドホルモンを併用する治療法をステロイド療法と言います。例えばリウマチに対するステロイド療法の効果は云々という調子です。素よりステロイド療法は専門的なことであり、薬の選択は一〇〇%医師の判断に委ねられているのですから、功罪を知つても仕方がないと思われるかも知れません。しかしうテロイド療法の重篤な副作用は、皆様自身の問題です。ですから、ステロイド療法の概要を知ることは、自衛上も大切です。医者を選ぶも治療のうちと言うではありませんか。

、ステロイド療法の歴史
昭和23年、ヘンチがリウマチ
く行なわれるには至らなかつた
のです。

ところが、昭和30年に最初の患者にコーザンを使用し、劇的な効果を報告したのが端緒であると前号で述べました。この報告を契機に、それまで治療法になかった膠原病、喘息、ネフロ症候群、血液疾患、神経疾患が合成ステロイドが生まれ、以後も次々に各種ステロイドが合成され、ステロイド療法は瞬く間に世界中で用いられるようになります。

昭和40年頃には、諸種疾患に
対する使用法、効果、限界などが
明らかにされる一方、長期使用
が強く、評価もまちまちで広
用などに次々に本療法が試みら
れましたが、コーキゾンは副作
用が強く、評価もまちまちで広

健康と光線

発行所
〒153 東京都目黒区目黒
4-6-18
(株)東京光線療法研究所内
サナモア光線協会
年4回発行
会費 年500円
電話 東京(03) 793-5281
712-5322

に伴う劇的な副作用が広く認識されるようになり、言わば反省期に入ります。

とも、根本的には病氣を治しません。これが第二の特徴です。
そして、長期連用の結果の副作用は、実に多彩かつ重大であります。これについては前号で触れた通りです。現在、より副作用の少ないステロイド療法の研究が続けられていますが、成果は殆んど挙っていません。これが第三の特徴です。

的治療効果から無反省に使う医師も多く、ステロイド漬けにされた患者が後を断ちません。

	経口ステロイド療法の適応症	
1	絶対的適応	(ステロイド必要)
	(1) 補充療法 副腎機能不全	
	(2) 予後不良で延命が期待できる場合 悪性血液疾患(急性白血病など)	
2	相対的適応	(時にステロイド必要)
	(1) 免疫抑制 腎移植 骨髄移植	
	(2) 時に生命予後に影響する場合 膠原病(SLEなど) 肺疾患(肺線維症など) 肝疾患(劇症肝炎など) 神経疾患(MSなど) 腎疾患(ネフローゼ症候群など) 血液疾患(再生不良性貧血など)	
3	原則として適応外(重症時のみ)	
	(1) 症状の改善のみを目的とする場合 膠原病(慢性関節リウマチ) アレルギー疾患(喘息、皮膚病) 消化器疾患(潰瘍性大腸炎)	

しかし、この治療効果は、薬中は続きますが、中止によ
り再発するため、中止するものが
難な症例が往々にして見られ
ます。即ちステロイド療法は、
掛け上、如何に効果的であろ

が大勢をしめていますが、その理由は効かないからではなく、長期観察例で副作用による再発不能あるいは死亡例が決して少なくないからです。これらの報告にも拘らず、現実はその悪魔

に亘り、従来の薬の常識を遙に越えて います。加えるに、その速効性の効果は正に驚異的で、他の薬剤の遠く及ばないところです。ここにステロイド剤の第一の特徴があります。

に、徒らにステロイド療法を行うことの誤りは明白です。ステロイド療法の適応症を再検討した最近の論文をみると、リウマチや喘息を原則的には適応疾患から除外すべきだとする意見

とも、根本的には病氣を治しません。これが第二の特徴です。そして、長期連用の結果の副作用は、實に多彩かつ重大です。これについては前号で触れた通りです。現在より副作用の少ないステロイド療法の研究が続けられていますが、成果は殆んど挙っていません。これが第三の特徴です。

このステロイド療法の特徴を弁えた上で、本療法に再検討を加えるならば、生命予後に影響を与えないりウマチや喘息患者

的治療効果から無反省に使う医師も多く、ステロイド漬けにされた患者が後を断ちません。

四、自衛手段は

(1) 専門医を選ぶ

月並ですが専門医を選ぶことが大切です。専門医は副作用にも通じています。従って薬の使い方も慎重です。

(2) 症状と共存する

ステロイドを使いつづくと、症状は

五、おわりに

(4) 満月様顔貌に注意
満月様顔貌(ムーンフェイス)とは、顔が満月みたいに丸くなることです。(ステロイドを一ヶ月程度使うと表われる副作用です。ステロイド剤に特有の副作用ですから、注意して下さい。

五、おわりに

リウマチや喘息は、ざらにあります。貴方が、貴方の家族や知り合いが罹るかも知れません。その時、この拙文を思い出して下さい。何かのお役に立つはずです。

健康と光線

(二) これまでに、加令によつて起る骨関節疾患について、サナモア光線療法の作用機序を概説した。

本号では、慢性関節リウマチの治療面においてサナモア光線の果す役割につき考察するが、既に述べた内容と重複する部分もあるので、既刊の原稿を参照して頂きたい。

(慢) 性関節リウマチは、先に述べた骨関節疾患とはその趣を異にする。後者が加令の結果、避け難い変化が原因的に関与しているのに対し、慢性関節リウマチは、原因不明で主に青年を襲う疾患である。因みに本症の80%は20才から55才の間に発病する。性別では女性に多く、男性の2~3倍である。

(本) 疾患は、明らかな誘因もないし、突然に手指、手首、膝などの関節に、発赤、腫脹を伴う関節痛が、通常両側性に多発し、寛解増悪を繰り返しながら、関節間を移動する。症状は起床時に重く、日常の動作により軽快するのが特徴的である。罹患関節周辺の筋肉には、痙攣、筋萎縮を認め、普通屈筋が伸筋より強いので、関節は屈位に変形し勝ちである。病状が進むにつれて、関節軟骨が破壊されるため、関節間隙

は除々に狭小となる。骨にはカルシウムを認めるが、関節腔には病的なカルシウムの沈着があり、ついには骨端線は消失し、関節は強直して関節機能を失うに至るのである。この様になつた関節は、外見的には紡錘状に変形し、該部の皮膚は薄く光沢を持つ。(写真)

(二) これに対する治療法は、未だ確立されたことは言い難い。このため治療は対症療法の域を出ない。現在最も汎用されている薬剤は、非ステロイド系消炎鎮痛剤で、次いで金剤、ステロイド関節内注入などである。曾て、リウマチの特効薬としてその対症的治療効果で医学界を驚かせたステロイドの経口療法は、一過性の効果のみで、遠隔

ナナモア・カーボン

揖斐川電氣工業・青柳工場

医療目的に合った光線

カーボン・アークの特徴

六、光源の留意

・
ア
ー
ク

つ条件を満すのは、カーボン・
アーツしかありません。

光線治療器を用いた光線治療器です。今回はカーボン・アーチの特徴を述べます。

カーボン・アークは、電気を使用した最初の光源ですが、点灯している間にカーボン電極が消耗する放電灯のため、一般的な照明には適しません。しかしこうして、カーボンの消耗は余り問題になりません。むしろ希望する光線療法の立場からみると、点灯時間には限度がありますから、カーボンの消耗は余り問題になりません。

や電極を構成している物質の原子が、高温度と高い電位傾度（アーヴ空間の微小間隙電圧）によって励起状態や電離状態になり、これによる発光現象をも伴いますので、温度放射に加え、紫外部にも富んだ発光となります。

発光剤と色

発光剤	発光する色
鉄 バナジューム	紫 外
銅	緑
カルシューム、ナトリューム	黄
ストロンチューム	紅
バリウム、稀土類	白

つ光線を得ることができるのであります。
そして、カーボン・アーク灯の今一つの大きな特徴は、発光物質を選択することによって、適宣希望する光線を増すことが出来ることです。発光剤によつて、放射光線がどんな色に変るか、例を挙げて表に示して見ました。

サンモア・カーボンは、白熱電灯で不足する紫外部分をアーケークからの直接放射（白熱電灯や蛍光灯の様なガラス管が不要なため紫外線が遮断されない）で補い、他の放電灯では少ない赤外部分は電極からの温度放射でカバーして、太陽光線に近づけると共に、検討を加えた発光剤を用いて、次の四種類を作つています。

（イビ）揖斐川電気工業㈱・青柳工場
技術部の御厚意で、サナモア・
カーボンの話を連載しておりま
すが、これまでの内容から、そ
の原理、特徴をほぼ御理解いただ
けたのではないかと思います。
このように揖斐電では、世界
でも最高水準のカーボン製造技
術を駆使して、当研究所の要請
に応じたサナモアカーボンを供
給してくれているのですから、
その性能を最大限に生かす治療
器を造らなければなりません。
光線は波長により反射の仕方
も違います。金属板に対する反
射を調べますと、波長の短い光
線（紫外線）は反射せず、波長
の長い熱線（赤外線）はよく反射
します。と言うことは、治療器
を造る時、反射光線を遮断する
ようにしなければ、熱のため有
効な紫外線浴ができなくなるの
です。

健康観察

危機待ち医療

夙に後承知のように、日本は世界の最長寿国になり、日本料理はダイエット(減量食)に適する健康食として注目されています。でも成人病や癌の恐怖は避け難く、せめて自分で出来る健康法を求めて、健康教室、健康产业は大流行のようです。今年の六月、宰相、大平正芳氏が心筋梗塞のため急逝しました。日頃から健康診断をうけ、最初の発作後は現代医学の最善の手当を受けながら、発作の再発を防げず死亡に至った経過に、疑問を抱いた人も多いようです。それは治療医学の能力を過大に評価し過ぎていたためでしょう。この疑問に対する答えとして「危機待ち医療」と言う言葉が用いられていました。誰の造語か知りませんが、実際に示しています。

最も手軽な健康法として、ジヨギングも流行っています。ジヨギングも遺りつけると中毒みたいになつて、遠らずにいられなくなるそうですが、お酒の中毒と違つて良いことだと思つていました。ところが最近、ジョ

ギングの害とやらが、ジャーナリズムを賑わしています。どうも医者は御節介が過ぎます。なんことでも過ぎれば悪いことなど分り切つたことです。

その昔、アイゼンハワー大統領が心筋梗塞で倒れた後に、心臓病の研究、主治医のホワイト博士とゴルフ場に現われた時、日本の医者は嘆息しました。当時の日本では、3ヶ月間は便所にも行かせない絶対安静が普通だったからです。そして現在では、早期離床の上、ジョギングをやらせる方法まであるのですが、むしろ予後は良好で、死率も安静群に比べて高くないことが報告されています。一方、日本最大の製薬会社の後継者が、40代でジョギング中に死亡しました。このように予測できない事故が起る可能性もあり、危機待ち医療の一面向を表わしています。

この危機を遠ざける処方は、商品を買うように手に入れるることはできません。そこで、各人ヨギングが流行っています。木謙三博士は、食物、水、空気、日光を健康的四大要素と述べています。健康法に適度な光線浴が必要なことは疑いないです。

カーボン送料 55.10.1改定

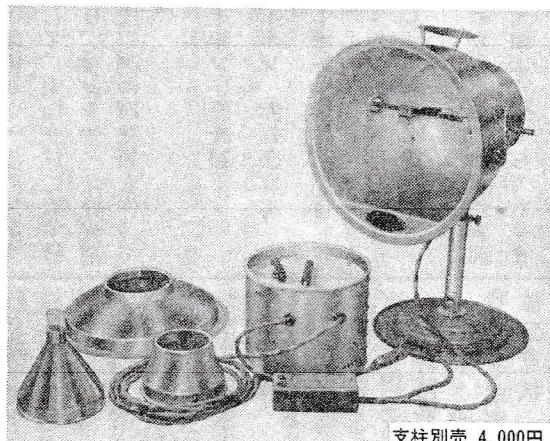
1キロ(6箱)まで (基本送料)	1キロ(6箱)増 と下記 金額加算	40箱以上 100箱まで
北海道及九州・山口 1,100		
青森・秋田・岩手・福井 四国・近畿(滋賀除く) 中国(山口除く)	950	80円増
東京都下・関東甲信越 中部(福井除く)・滋賀 福島・宮城・山形	800	2,000円
東京23区内 700	60円増	

※「光線療法」(定価1,000円、送料250円)

<7号器> 定価 85,000円
送料 6,000円<8号器> 定価 65,000円
送料 5,000円

発売元

〒153 東京都目黒区目黒四一六一十八
(株)東京光線療法研究所
電話東京(03)七二一五二二二一



支柱別売 4,000円

■ 医療用カーボン

1箱10本入 定価 1,800円
(送料別)■ 「光線療法」
(送料別) 1冊 定価 1,000円